

2018年12月18日

フェアリーデバイス株式会社

東京都文京区湯島 2-31-22 湯島アーバンビル 7F

報道関係各位

“窓口業務のオートメーション化” 実現に向け、 オムロン ソーシャルソリューションズ社と技術提携

フェアリーデバイス株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：藤野真人、以下「当社」）は、12月6日オムロングループのオムロン ソーシャルソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：細井 俊夫、以下「OSS」）と公共施設で活用できる音声認識技術とデバイス・機器の開発を目的とした技術提携に関する基本合意書を締結しました。

今後、少子高齢化による労働力不足が深刻になっていく中、多様な利用客が行き交う公共施設においてで人がおこなっている業務の省力化に応える新しいオートメーションが必要となります。この実現のためには、多くの利用客が行き交う雑踏環境でも正確に音声を集音する技術と、ロボットによる会話を人と同等の自然なものにする技術が必要です。これまで人と人との対話が主である窓口業務は自動化が困難でしたが、音声処理技術の発達によってロボットでの省力化が実現可能になってきています。

当社は、音声技術を適用することで、これら業務現場の課題の解決を支援することを目指しており、ソフトウェア製品シリーズである「mimi[®]」と、ハードウェア製品シリーズである「Fairy I/O[®]」は実業務現場に音声技術を適用するために必要な、ほぼ全ての要素技術がハードウェアを含む形で提供されています。これにより、当社のお客様は、簡便かつ迅速に、実際の業務現場に音声技術を適用することが可能となりました。

窓口業務をロボットが行うことで業務の省力化を進め、かつ多様な利用客の問い合わせに正確、丁寧に答えられる、“窓口業務のオートメーション化”の実現を目指すOSSにとって必要不可欠な技術・ノウハウとなります。当社は今回の技術提携により、さらに正確に音声を認識できる技術とデバイス・機器の開発を進めてまいります。

そしてこれら技術・ノウハウを、これまで鉄道や道路交通などの社会インフラ分野でオムロンが持つセンシング&コントロール+Thinkの技術を使い、利用される方が“安心・安全・快適”に生活できる様々なシステムを開発・提供し

てきたOSSとともに、駅やホテルなど多様な利用客が行き交う公共施設へ展開していきます。

■「mimi[®]」について <http://www.fairydevices.jp/mimi.html>

高度な音声対話システムを構築するための疎結合なソフトウェアスタックであり、マイクアレイ・フロントエンド処理機能を担う「mimi[®] XFE」、多言語音声認識及び翻訳機能を担う「mimi[®] ASR/TRA」、話者識別機能を担う「mimi[®] SRS」、環境音識別機能を担う「mimi[®] ESR」等からなるクラウド API サービスです。「mimi[®]」利用製品は、累計 180 万台に達します。

一日 50 回までの無償評価試用ができる WEB コンソールをご用意しております。

<https://console.mimi.fd.ai/console/v1/>

■「Fairy I/O[®]」について http://www.fairydevices.jp/fairy_io.html

「Fairy I/O[®]」シリーズは、「mimi[®]」の開発と運用で培われた知見を基に開発された、音声対話システムを構築する上で最適なホワイトレーベルハードウェア製品シリーズです。その第一弾として、先進的なスマートスピーカーに求められる機能を備えた、高さ 14.5cm、直径 7.5cm のタンブラー型マルチマイクハードウェア「Fairy I/O[®] Tumbler」の企業向け販売をしております。これにより、お客様ブランドでのスマートスピーカー商品の開発や、スマートスピーカーを応用した先進的なソリューションの開発が促進されることが期待されます。

■オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社について <https://www.oss.omron.co.jp/index.html>

オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社は、オムロン株式会社の子会社として、社会システム事業を担っております。

オムロン株式会社は、独自の「センシング&コントロール+Think」技術の中核としたオートメーションのリーディングカンパニーとして、制御機器、電子部品、車載電装部品、社会インフラ、ヘルスケア、環境など多岐に渡る事業を展開しています。1933年に創業したオムロンは、いまでは全世界で約 36,000 名の社員を擁し、117 か国で商品・サービスを提供しています。詳細については、<http://www.omron.co.jp/> をご参照ください。

■フェアリーデバイス株式会社について <http://www.fairydevices.jp/>

フェアリーデバイス株式会社は、「使う人の心を温かくする一助となる技術開発」をコーポレート・アイデンティティとし

て掲げ、VUI・VPA 関連技術、音／音声認識と関連する機械学習諸分野の応用研究開発、及び対話システム・UX デザインの設計と評価に強みを持ちます。

商標について

記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

フェアリーデバイス株式会社 お問い合わせ窓口

電子メール contact@fairydevices.jp